

東北電力 地域づくり支援制度

まちづくり 元気塾®



「まちづくり元気塾®」は、地域活力の再生や自立に向けて、地域が直面する課題解決に取り組む団体の活動をサポートする制度です。東北電力では、地域ニーズに即した専門家「まちづくりパートナー」を派遣して、個性あふれるまちづくり活動のお手伝いをいたします。

支援対象

東北6県および新潟県の各地域の皆さまが主体となって、まちづくりにつながる活動を行っている団体といたします。
なお、自治体や営利を主たる目的とする団体は対象となりません。

支援内容

●支援期間 平成30年4月～平成31年3月

支援の対象となる団体の課題に応じて、まちづくりの専門家や実践者(2名)を「まちづくりパートナー」として派遣いたします。「まちづくりパートナー」の派遣回数は、支援先1団体あたり年3回(1泊2日×3回)程度といたします。
なお、具体的な派遣方法など詳細については、支援先決定後、打ち合わせさせていただきます。

費用負担

●東北電力

「まちづくりパートナー」派遣に係る費用(謝金、交通費および宿泊費など)といたします。

●支援先

上記以外の各種費用(会場費、視察費など)といたします。

お申し込み先・お問い合わせ先

東北電力(株)
広報・地域交流部 地域共生グループ

〒980-8550 仙台市青葉区本町1丁目7番1号

Tel:022-799-6061 (ダイヤルイン)

Fax:022-227-8390

(受付時間 平日9:00～17:00 ※12:00～13:00を除く)

Mail: s.genkijyuku.ka@tohoku-epco.co.jp

ホームページ

<http://www.tohoku-epco.co.jp/genki/>

(「応募要項」と「派遣申請書」をダウンロードできます)

[まちづくり元気塾](#)

[検索](#)

◀活動事例もこちらから

◀(個人情報の取り扱いについて)

●本制度が取得する個人情報は、本制度に関する選定作業、選定結果の通知、支援事業運営の諸連絡、交流会などの案内、地域づくりに関する当社からの案内、広報活動に限定して使用します。

●支援先団体名およびその活動に関する情報を、広報誌や広報活動のため公開することがあります。

応募方法

所定の「東北電力 まちづくり元気塾 まちづくりパートナー派遣申請書」(以下「派遣申請書」)に必要事項を記載のうえ、郵送、FAX、電子メールのいずれかでお申し込みください。

【電子メールでお申し込みをいただく皆さまへ】

メールに添付するファイルは、合計6MB未満でお願いいたします。6MBを超えますとメールを受信することができません。6MB未満となるよう添付ファイルを分割して送信くださるようお願いいたします。

応募期間

平成29年**9月1日(金)～10月31日(火) 必着**

お申し込みいただいた皆さまに対して、弊社より申請書受領のご連絡をさせていただきます。連絡がない場合は、お手数をおかけいたしますが、お問い合わせ先へご連絡ください。

但し、弊社が関与する以外での書類の紛失等のトラブルや損害につきまして、弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承願います。

●「派遣申請書」入手方法

ホームページからダウンロードいただくか、左下の「お問い合わせ先」までご連絡をお願いいたします。

選定方法

「派遣申請書」に基づき、「アドバイザリーボード(詳しくは下記参照)」において、支援先として7団体程度(※)選定し、平成30年2月を目処にその結果をお知らせいたします。

なお、選定にあたり、活動状況などのヒアリング(電話または訪問により実施)にご協力いただく場合があります。

※各県1団体以内。

ただし、審査の結果、選定件数が計7団体未満になることもあります。

「アドバイザリーボード」とは

まちづくりの専門家や実践者で構成され、支援先や派遣する「まちづくりパートナー」を選定するとともに、本制度の運営全般の助言を行います。アドバイザリーボードのメンバーは、「チーフパートナー」として支援先にお伺いし、まちづくりパートナーと共にまちづくりのお手伝いをいたします。

〈アドバイザリーボードメンバー〉

- ◆岡崎 昌之氏 法政大学 名誉教授
- ◆志賀 秀一氏 (株)東北地域環境研究室 代表
- ◆橋立 達夫氏 作新学院大学 名誉教授
- ◆柳井 雅也氏 東北学院大学 教養学部 教授
- ◆菊池 新一氏 認定NPO法人遠野山・里・暮らしネットワーク 会長
- ◆寺川 重俊氏 (有)寺川ムラまち研究所 代表
- ◆役重眞喜子氏 花巻市教育委員・コミュニティアドバイザー